



## WEEKLY REPORT

# 郡上八幡ロータリークラブ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第 2630 地区

東海北陸道グループ

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分

例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67(八幡建設 2F)

TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005

E-mail: rc-8man@beam.ocn.ne.jp

URL: http://gujohachiman-rc.com/

2021 年度国際ロータリー会長：シェカール・メータ (Calcutta-Mahanagar ロータリークラブ・インド)

2021 年度国際ロータリーテーマ：Serve to Change Lives (奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)

会長 : 和田英人

副会長 : 三原慎也

幹事 : 畑中伸夫

公共イメージ : 森下光

会報担当者 : 可児一彦・村井裕孝

### <本日のプログラム>

第 2726 回 令和 3 年 7 月 29 日 第 5 木曜日

総会

(令和 2 年度事業報告・会計報告)

### <次回の予定>

第 2727 回 令和 3 年 8 月 5 日 第 1 木曜日

物故者法要 法音寺様

### <前回の記録>

第 2724 回 令和 3 年 7 月 15 日 木曜日

年度始めガバナー補佐訪問

アッセンブリー (ガバナー補佐による)

司会進行	河合和也副 SAA
点鐘	和田英人会長
ソング	それでこそロータリー
来客紹介	和田英人会長

東海北陸道グループガバナー補佐 村下徇刑様  
美濃 RC・副会長 小川和豊様  
・ガバナー補佐ご挨拶



皆さん、こんにちは。只今ご紹介にあずかりました今年度東海北陸道グループガバナー補佐を務めさせて頂きます、美濃 RC 所属の村下でございます。どうぞ宜しくお願い致します。今、「それでこそロータリー」の歌を聞かせて頂いて、非常に和やかな空気を感じました。私はこれで 2 度目になりますが、自分のロータリーに戻って来たかのような気持ちにさせて頂けて、非常に素晴らしいなと思っております。

過日 5 月 2 日、美濃 RC 創立 65 周年の記念事業に際しましては、貴クラブから心温まるお祝いを賜りまして誠にありがとうございました。深く厚く御礼申し上げます。

昨年の春頃から、新型コロナウイルスの感染拡大が大きく叫ばれてきましたが、今日に至るまでずっとコロナとは背中合わせで悩まされ続けています。そのために、3 クラブ合同の懇親例会もお預けになり、また、地区の研修・協議会や地区大会、そして地区の色々な行事の全てが連続して中

止となったり、それぞれのクラブにおける例会すらままならないというような状況が続いておりました。ここに来てようやくワクチンの接種が大きく進んできて、コロナの感染も弱まってきたかなというところで、遠からず以前に戻る兆しが見えつつあるかと思います。

さて、昨年の 7 月に次期ガバナー補佐予定者協議会というのが名古屋がありました。そこで、ガバナー補佐としての役割、或いは責任の重さというものを痛感しました。今年度の RI 会長は、奉仕をしよう、みんなの人生を豊かにするためにと言っておられます。誰かのために生きてこそ、人生には価値があると言っておられます。これを受けた浦田ガバナーは、「つねに超我の奉仕を胸に」という地区の方針を掲げられました。私たちは、自分の自己成長の意思を持つ職業人の集まりですが、その中で人のことを第一に考え、自己の事はその次。友愛の精神で会員は結ばれ、懇親を深める。そして会員は集い、研鑽をし、奉仕のエネルギーはそこから行動に移るのです、ということを言っておられます。つまり、ロータリアンとして個々の資質を高め、地域に合った奉仕をすることで地域と密着した関係が作れる、クラブの発信力も高まる、そして魅力のあるクラブが生まれるということです。会員の増強はそれに繋がってくると思います。

今年一年ガバナーとそれぞれのクラブのパイプ役として、楽しむことを基本にそれが意識を高めあっていくことが最も大切なことだと思っています。これから一年間、互いに頑張って、また、一緒になって勉強していきたいと思います。

どうぞ宜しくお願ひ致します。

## 出席報告 山下友幸出席担当責任者

会員数	出席	補正	出席合計	出席率
39名(免除2名)	32名	3名	35名	94.9%

## ニコBOX 河合 修ニコBOX 担当責任者

- ・村下ガバナー補佐様、小川副会長様、ようこそ。  
本日は宜しくお願ひします。 和田英人
  - ・村下ガバナー補佐様、今日のアッセンブリー宜しくお願ひします。 畑中伸夫
  - ・本日は宜しくお願ひ致します。また、一年間宜しくお願ひ致します。 村下徇刑様
  - ・本日は宜しくお願ひ致します。 小川和豊様
  - ・お祝ありがとうございます。 野田三津雄
  - ・東海北陸道グループガバナー補佐・村下徇刑様、美濃RC副会長・小川和豊様を歓迎致します。本日は宜しくお願ひ致します。
- 遠藤一史・林 健吉・平岩憲政・岩出明喜  
岩尾 誠・可児一彦・河合 修・河合和也  
川井昭司・國田大雄・前田伊三夫・松本英樹  
松森 薫・三原慎也・森下 光・村井裕孝  
村土時男・長尾信幸・永瀬和郎・西川 昇  
西村 肇・野田三津雄・小笠原正道・大川達也  
酒井智義・坂本 仁・竹内巧治・田中義久  
渡邊 剛・山下友幸

## 幹事報告 畑中伸夫幹事

- ・ガバナー事務所より公式訪問お礼
  - ・直前ガバナー事務所より小冊子送付のご案内
  - ・米山記念奨学会より上期普通寄付金のお願い
  - ・郡上長良川RCより2020年度グループ幹事会会計報告
  - ・関、関中央 各RCより例会変更と休会のご案内
  - ・地区事務所より6月分クラブ増強状況報告書
  - ・ガバナー事務所より義援金について
  - ・美濃RCより第1回会長・幹事会お礼
- <拝受>
- ・米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」256号
  - ・不破RCより週報と計画書
  - ・美濃加茂RCより週報

## 委員会報告 村土時男情報担当責任者

本日のIDMの連絡

## 会長の時間 和田英人会長



皆さん、こんにちは。先週のガバナー公式訪問ですが、皆さんのご協力のおかげで無事に終わらせることができました。ありがとうございました。

先日の7月3日の熱海の土石流災害で、大変多くの方が犠牲になりました。先週の公式訪問の際にもお話をありがとうございましたが、災害義援金の協力のお願いが来ておりるので宜しくお願ひします。この災害は、全国安全週間の間にきました。安全という定義について調べてみました。安らかで危険のないこと。また、危害を受ける恐れがないことを安全といいます。私たちの職種の建設業では、

危険予知活動とか、今はリスクアセスメント活動と言って危険を回避するような、またヒューマンエラーを失くすような安全対策を講じますが、このような災害はとにかく避難するのが一番いいと言われています。もしこの例会中に大型地震のような災害が起きた場合、皆さんは会社の長であり、家族の長であるので、危険を省みず会社へ向かわれるのではないかと思います。自分もそうすると思います。ただ、自分の命を守るためにには、しっかりと避難するのが一番ではないかと思います。もしここで災害が起きた時、避難場所は郡上高校になっています。まず、ここでの駐車場に集まって、皆さんで郡上高校へ避難するという手順になっています。一度皆さんも、各職場で避難経路を確認しておくといいと思います。また、9月1日が防災の日になっていますので、この日に向けて各職場で防災活動をして頂くといいかなと思います。ありがとうございました。

## ガバナー補佐によるクラブアッセンブリー

### 各委員会発表

- SAA 河合和也委員(委員長代理)



基本方針として、例会の品格、秩序を保つと共に楽しいものとするよう努力する。事前の打合せ等を行い、例会をスムーズに運営できるように心掛ける。活動計画としては記載の通りに進めさせて頂きます。

- 親睦委員会 國田大雄委員長



基本方針は、例会、各種活動を通じ会員相互の友情と親睦を深めることを目的とし、会員とその家族が楽しんでもらえるような計画を立て実行する。コロナウイルスの影響による情勢変化に柔軟に対応し計画を行なう。また、計画に大幅な変更・中止もあり得るため、会員各位には理解と協力をお願ひします。活動計画は記載の通りですが、コロナの状況で予定変更もあると思います。一生懸命務めさせて頂きりますので、宜しくお願ひします。

- クラブ奉仕委員会 三原慎也委員長



基本方針として、会長の活動方針のもと、担当委員会が円滑に運営できるように配慮し、調和のとれたクラブ運営が行えるように努めます。活動計画は計画書の通りです。今年度クラブを運営するにあたり、皆さんをフォローするという役割をこなしていきたいと思います。どうぞ宜しくお願ひします。

## プログラム 渡邊 剛担当責任者



基本方針としましては、会員相互の親睦、理解が深まるよう各委員会と協力・連携をしながら、有意義なプログラムを計画するということです。クラブ行事に配慮してプログラムが実施できるようになりましたが、各委員会と連携しながら、より良いプログラムになるようにしました。外来卓話については、公的な機関の話が聞けるようにしたいと思います。会員卓話は、どんな話でもいいので人前で話すということが大事だと思いますので、自分で話すということを大切にして下さい。

## 出席 山下友幸担当責任者



基本方針は、出席率の向上と出席率100%達成を増やすということです。活動計画として、出席表彰を行う。他クラブの例会に出席したり、Eクラブにアクセスしてマイクアップすることを推奨する。SAAと事務局と協力して欠席連絡を徹底していきたいと思います。

## 情報 村土時男担当責任者



基本方針は、会員のロータリーに対する理解を深めるための情報の伝達を行うということです。活動計画は、毎月第一例会でロータリーの目的の朗読、四つのテスト

の唱和を行います。IDMは年10回の開催。新会員を含めて会員同士の親睦とロータリーの理解を深めることを目的とします。また、新会員はIDMの最初の3回、地区大会、地区研修・協議会、IMへの参加を義務とし、早くロータリーが理解できるように働きかけます。記録責任者はIDMの内容を記録し、例会にて報告します。

## ニコ BOX 河合 修担当責任者



基本方針、活動計画は計画書に記載の通りです。ニコ BOXというのは、皆様の大切な浄財を頂くということで、間違いないようにやりたいと思います。皆さん

投函を心よりお待ちしております。一年間宜しくお願いします。

## ・職業奉仕委員長委員会 西村 肇委員長



職業の知識を高め、技能を地域社会のニーズに役立てるよう意識を高める、ということを基本方針としてやっていきます。昨年度、一昨年度と職場

例会がコロナの影響で行えませんでしたので、今年は何とか実施できればと思います。できない時は、社会奉仕委員会の屋外奉仕作業に協力したいと思います。

## ・社会奉仕委員会 岩出明喜委員長



基本方針は、各団体、地域、行政と協力して社会奉仕活動を実施することで、地元地域に貢献するということです。活動計画は計画書に基づいて行っていますが、今年も郡上踊りが中止になったのでリモート開催への支援を行います。

## ・青少年奉仕・国際奉仕委員会 竹内巧治委員長



基本方針として、青少年奉仕は地域の未来を担う青少年活動を支援協力していきます。国際奉仕は、ロータリアンとして国際理解を深める努力をし、地域における交流活動に参加するとなっています。活動計画は、青少年奉仕は地域の青少年活動への支援協力をていきます。今年は、少年野球大会に使用する横断幕を新しくする予定です。国際奉仕は、当クラブとしてできる範囲で国際交流活動を行っていきたいと思います。

## ・会員増強委員会 小笠原正道委員長



コロナの関係でIDM等も中止になったりして、なかなか話し合いをする場も持てませんでした。会員増強委員会としては、とにかく会員維持に努め、純増1名は達成したいと思います。皆さんのご協力も頑張っていきますので、宜しくお願ひします。

## 会員増強 大川達也担当責任者



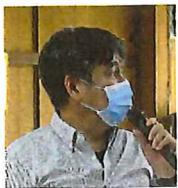
基本方針は、会員増強をクラブの最優先事項とし、全員が会員増強を自らの責務と思うということです。活動計画は例年に準じたものとなっていますが、今年度新しく加えたものとして、年齢の若い会員の人脈を活用し加入を目指していきたいと思います。

## 職業分類・選考 松森 薫担当責任者



会員からの推薦があった場合、今の分類になかった時は速やかに対応するようにしたいと思いますので、皆さんからの推薦を宜しくお願ひします。

### 会員維持 坂本 仁担当責任者



先ほど増強委員長がおっしゃったように、コロナの関係で親睦活動などもできず、特に新会員の方との交流ができていないので、SAAの方達とも相談しながら楽しい例会になるよう協力していきたいです。

### ・公共イメージ委員会 森下 光委員長

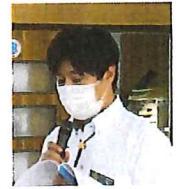


クラブの活動を広く告知することでロータリークラブの認識を深め、イメージアップを図ることで、報道機関やホームページを活用するということをやっておりますが、最近はフェイスブックもやっていて、これがかなりいいのではないかと思います。「ロータリーの友」を利用して、家族のより深い理解を求めるということもやっていますが、7月号には映画「かば」の岩出さんの投稿が掲載されました。そのようにして利用していかればと思います。

### 会報・雑誌・ホームページ 可児一彦担当責任者

基本方針は、クラブ会報を通じて、会員、各種関係団体に活動内容を広く発信する。雑誌「ロータリーの友」のは配布により、ロータリーについて深く理解してもらう。ホームページにより、ロータリークラブの活動と目的を広く認知してもらう、となっています。活動方針は計画書の通りです。宜しくお願いします。

### 広報 長尾信幸担当責任者



基本方針として、クラブの活動と目的を地域社会に発信し、広く認知してもらえるように努めています。ホームページやフェイスブックなどを活用して積極的に発信していますが、今後はインスタグラムなどもできるように勉強していきたいと思います。

### ・ロータリー財団・米山奨学会委員会 平岩憲政委員長



基本方針は、ロータリー財団及び米山奨学会の目的と事業の理解・協力を会員に求めて行くとなっています。活動としては、すでに奨学生の世話クラブとして受け入れをしていますので、引き続き宜しくお願いします。

### <村下ガバナー補佐 講評>



非常に和やかな中に充実した運営をされているということを第一に感じました。それぞれの委員会の中で色々なことが発表されました。そもそもロータリーは職業奉仕からです。難しい話もありますが、簡単に言うと職業奉仕とは人にしてもらいと思うことを自分がする。或いは、自分よりも他人のことを先に考える。そして、皆が幸せになることを考える。このようなことだと思います。三方よしという考え方があります。自分を犠牲にしては奉仕ができません。それぞれの委員会の中で方針や計画がありますが、それに基づいて活動していくべきだと思います。